

ベトナム統計年鑑 2019年版

B5判 上装丁 図版カラー印刷 1036頁 ISBN 978-4-907379-31-5 C3033 価格 53,900円(税込み)

翻訳者 NGUYEN THI THANH THUY (ゲン ティ タン トウイ) 千葉商科大学人間社会学部専任講師、博士(経済学)

監修者 高橋 塁 (タカハシ ルイ) 東海大学政治経済学部教授、博士(経済学)

構成

2019年におけるベトナムの社会経済状況概観

1. 行政単位・国土及び気候
2. 人口及び雇用
3. 国民経済計算及び国家予算
4. 工業・投資及び建設業
5. 企業・合作社及び個人経営事業体
6. 農林水産業
7. 貿易及び観光

8. 物価指数

9. 輸送・郵政事業・電気通信

10. 教育

11. 保健医療・文化・スポーツ・生活水準・社会秩序・安全及び環境

12. 国際統計

2021年1月25日から2月1日まで第13回ベトナム共産党全国大会が行われ、2021年から2025年までの社会経済開発目標が設定された。今回の目標からは2016-2020年の期間に生じた成果と課題を踏まえ、高所得国の段階に到達することを目標とする決意が感じられた。ベトナムは2025年に南北統一50周年、2030年にベトナム共産党設立100周年、2045年に建国100周年(現在のベトナム社会主義共和国の母体となるベトナム民主共和国設立から100周年)を迎えるが、これらの年をベンチマークとする中長期目標も設定されており、それぞれ2025年までに近代産業を擁する国として低位中所得国を脱すること、2030年までに近代産業を擁する上位中所得国になること、2045年までに高所得国になること、が示された。

2019年版ベトナム統計年鑑のデータからは、2021-2025年までの社会経済開発目標にも反映されている以下の問題、変化を読み取ることができる。すなわち 1) 農業主体の経済から工業、サービス業主体の経済へと転換を促すこと、2) 民間企業の活性化、3) 不安定な国際経済依存への反省と潜在的な国内市場開拓としての都市化の進展、4) 生産量重視から品質重視の高付加価値農業への転換、5) 自然災害に適応する農林漁業の展開、6) 金融・保険市場の発展、7) 文化的価値の重視、などである。

【訳者あとがきより】

シリーズ《ベトナムを知る》

南シナ海ーベトナムからの発言ー

著者 デイン・キム・フック (Dinh Kim Phuc) ホーチミン市オープン大学開発研究センター研究員

翻訳 橋本和孝 関東学院大学社会学部教授、博士(社会学)

2020年6月発行 215頁 A5判 並装丁 ISBN 978-4-907379-27-8 C3031 定価 5,060円(税込)

紛争は、2002年に中国とともにアセアン諸国によって調印した「南シナ海における関係国の行動宣言」(DOC)を関係諸国が依然として尊重しているにもかかわらず、「現状のまま」数十年継続している。まさに10年ないし20年後には、中国の経済および軍隊(海軍と空軍)の強化をもって、東海を容易に占有することが可能になるだけでなく、地域圏の水域にとってのその影響は脅威であり、地域圏と世界の平和、安全保障、安定を脅かすことになる。(本文より抜粋)

ベトナム南部ー歴史・文化・伝統ー

チャン・トゥアン(ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学)著

橋本和孝(関東学院大学名誉教授) 監訳 ゲン・ティ・ミン(ハノイ大学日本語学部教師) 訳

2021年6月発行予定 頁 A5判 並装丁 ISBN 978-4-907379-30-8 C3031 定価 5,060円(税込)

南部はベトナムの63省のうち19の省市[17省と2中央直轄市]からなる。かつてオケオ文化が分布していた場所であり、扶南国の主要な領土で、真臘(チャンラ)に従属していた。広南阮氏の時代になると、大越に併合され、塘中[広南国]の重要な領土となり、1874年から1945年まではフランス植民地下の南圻(ナムキエ)地域となった。1945年の八月革命後、この地域は南部と呼ばれ、バオダイ[保大帝]政府とベトナム共和国の下で、南部は「南分」(Nam phần)と呼ばれた。

発行 ビスタ ピー・エス

★ 新住所 〒333-0825 埼玉県川口市赤山 1168-6 Tel: 048-229-7726

<http://www.vistaps.com>

発売元 極東書店

☎ 03-3265-7532